

## 第4回河内長野市立保育所民営化移管法人選定委員会議事録(要約)

開催日時：9月4日(火)午後1時30分～5時20分

場 所：河内長野市役所 3階 301会議室

出席委員：7名(全員)

案件： 応募法人によるプレゼンテーション

応募法人へのヒアリング審査

実地審査評価基準について

議 長： 保育所からプレゼンテーションをしていただくことになっております。プレゼンテーションは公開となっております。宜しく申し上げます。皆様にはご多忙中、参加いただきありがとうございます。プレゼンテーションは1法人当たり15分以内となっております。時間は事務局で計ります。終了3分前および1分前に、事務局から合図を出します。15分を過ぎるとタイマーがなりますので終了してください。公平な審査の為、時間厳守でお願いします。  
それでは、本日おこしの方の自己紹介をしていただきそれから始めていただきたいと思います。

<この間、プレゼンテーションおよびヒアリング審査>

議 長：以上でプレゼンテーションおよびヒアリング審査は終了した。各委員からコメントをいただけたら

委員：経営成績を比較すると、

- ・ は経営していくには39もの事業をしていて、他の事業の資金をまわしている。保育園だけでは安定していないが他の事業があるので、補填している状態。初めは投資と考えているので赤字となっている。何年かは人材育成をしていくがそれはずっと続くかはわからない。法人全体として考えるならできるが単独なら厳しい。借入金が大きく、事業をするたびに借り入れている。そのたびに返してはいるが、借入金に依存している
- ・ は、収入面では安定していて、資金面では何とか回るようになっている。減価償却費を考えると資金的にはトントン状態。が一番安定していて、他の2園は同じくらい。  
職員については、平成26年度と27年度が市のサポート的配置ならしんどい。新しい保育所の経営を見ると収入が違うので一概には言えないが は厳しく見積もっ

ている

- ・ は決算書に整合性がない。出てくる数字に懸念がある。単独ですらギリギリの状態。8年目、9年目に修繕費が出てくるのでこれからしんどくなってる。普通は年齢に伴って給料が上がってくるが、勤務評価制をとっているので、職員間で問題となると考えられる。給料を7割に抑えなさいという指導があるのでどう、対応していくかが課題となってくる。
- ・ は無借金

委員：法律的には特に不整合なところはなかった。評議委員会もあるのは のみ。

議長： さんはコンプライアンスという点でいろいろ指摘されていたが、大丈夫か

委員：指摘されている内容によるが、監査で指摘されたら、必ず実行しなければならないことになっている

委員： はプレゼンテーションが高評価。就任予定の園長先生に来て欲しかった。単独で黒字になっていないので経営面で危険性がある。看護師が2名で交代

委員： は内容的に高評価、施設長予定者がしっかりしていた。看護師が兼任ということに問題あり（掛け持ちは無理）。人件費の問題で看護師の雇用は難しい。給与体系が別となる としては一歩踏み出したつもりだろう。保護者の意見をきちんと聞いてくださるといふ雰囲気を見ると、看護師については保護者の意見とずいぶん違ってくる

委員： は施設長予定者がしっかりしていた、看護師が常任

議長：最終的には何を重点に評価するのか、難しいところです。

今回の4法人については、いずれもレベルが高い法人である。

実施審査は4園とも行きますか

事務局：昨日、 さんが施設長予定者の変更をされてきましたが、実施審査の日（25日）に予定者に来ていただけるようにすることは可能だと思いますが、どうされますか

議長：結果として、9月25日1日で4園回れるルートを考えていただき、お昼に一旦市役所に帰ってきて少し議論ができればいいなと思います。9時15分までにロビー集合、9時15分出発、初めの園には9時30分には着きたいと思います。 さんには次期園長先生に来ていただけるようお願いします

事務局：了解しました。

議長：それでは、次回実地審査をよろしく願いいたします。

以上